

# 校長だより

福津市立福間東中学校  
校長 猪股 清貴  
平成 27 年 11 月 6 日 No31

## 家族の安全を考えた住環境って何？

### ～実際に困っている人たちの気持ちになって～

1年生は前期の終りに家庭科で「住生活と自立」について学習しました。家庭科の学習では住居の機能と住まい方について次の内容が学習の目的になっています。

- ・家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まいかを工夫できるようになる。



左の写真は、目が不自由な方はどんなふうにものが見えているのか、実際に体験しているところです。プリントを目の前に近づけて見っていますが、なかなかはっきりは見えません。右は福津市の福祉協議会の方にお手伝いいただき実際に階段を上り下りしているところです。



また、足腰が不自由な方は実際にどのように困ってあるのか、装具をつけて体験してみました。左の写真は装具を付け、2階の廊下を歩いているところです。腰は曲がり、壁で体を支えなければまっすぐに歩けません。このような体験を通して初めてハンディキャップを持った方やお年寄りが安全に、そして快適に生活できる環境とはどういうものかを考えることができたようです。

そして、まとめたレポートを先日社会福祉協議会の方を通じて東福間病院にある「おたっしゃクラブ」の方にお渡ししました。早速、昨日レポートの感想とともにその様子を送っていただきました。



「自分の家のように分かりやすい。思い当たることがたくさんあり勉強になりました。」と感謝の感想をいただきました。学習の成果を評価していただくってうれしいことですね。

